

**2015年度**

**日本学生ライフル射撃連盟  
北海道支部**

**支部総会**

日時：12月5日（土） 10：15集合

10：30開始

場所：北海学園大学

## 0. 目次

1. 2015年度 事業報告
2. 2015年度 会計報告
3. 2015年度 選手強化委員会事業報告
4. 2015年度 競技普及委員会事業報告
5. 2015年度 競技審判委員会事業報告
6. 2015年度 全日報告
7. 2016年度 新幹事案
8. 2016年度 事業計画
9. 2016年度 予算案
10. 2016年度 選手強化委員会事業計画
11. 2016年度 競技普及委員会事業計画
12. 2016年度 競技審判委員会事業計画
13. 2016年度 全日計画
14. 表彰
15. 平成積立金
16. 報告
17. 議題

## 1. 2015年度 事業報告

3月11日(水)三支部交流戦  
~13日(金) (スポーツ・パル高根の里)

5月9日(土)植田杯争奪戦  
10日(日)及び 春季北海道学生ライフル射撃選手権大会  
(宮の沢屋内競技場)

6月19日(金)東日本学生ライフル射撃選手権大会  
~21日(日) (宮の沢屋内競技場)

8月28日(金)全日本学生ライフル射撃選手権予選会  
29日(土)及び 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会予選会  
及び 宮の沢杯争奪戦  
及び 夏季北海道学生ライフル射撃選手権大会  
(宮の沢屋内競技場)

10月24日(土)秋学杯争奪戦  
25日(日)及び 秋季記録会 (宮の沢屋内競技場)

11月21日(土)幹事長杯争奪新人戦  
22日(日)及び 引退戦  
及び 最終戦 (宮の沢屋内競技場)

12月5日(土)日本学生ライフル射撃連盟北海道支部総会  
(北海学園大学)

## 2. 2015年度 会計報告

### 2015年度会計報告

収入		支出	
前年度繰越金	¥1,893,165	射場利用料	¥466,660
学連会費	¥849,000	トロフィー・景品代	¥118,240
エントリー代		標的代	¥356,472
交流戦(宿泊代等含む)	¥414,464	エントリー代	
全日	¥42,000	交流戦(宿泊代等含む)	¥414,464
春学	¥110,000	全日	¥42,000
東日本	¥1,000,000	夏学	¥2,000
夏学	¥119,000	日ラ新規・移籍・継続料等	¥780,400
秋録	¥75,000	全日等交通費援助	¥1,408,672
新・引・最終戦	¥110,000	普及費	¥23,824
日ラ新規・移籍・継続料等	¥734,200	選手強化費	¥7,300
全日等交通費援助	¥699,738	記録申請料	¥19,985
射手手帳代	¥14,500	射手手帳代	¥15,000
段級申請料	¥23,500	本部公認・地公認申請料	¥58,000
本部公認・地公認申請料	¥36,000	段級申請料	¥11,512
平成基金	¥1,000	事務用品・備品代	¥187,951
SB所持関連費用	¥7,500	サーバー代	¥12,600
抗議料	¥25,000	送料	¥7,128
		振込手数料	¥1,420
		雑費	¥43,315
		平成基金	¥21,000
		予備費	¥2,100,284
		SB銃所持関連費用	¥6,400
		宮の沢ロッカー使用料	¥49,440
合計	¥6,154,067	合計	¥6,154,067

### 3. 2015年度 選手強化委員会事業報告

2月14日(土)学連練習会 (宮の沢屋内競技場)  
8月22日(土)夏季学連練習会 (宮の沢屋内競技場)  
23日(日)  
9月26日(土)学連練習会 (宮の沢屋内競技場)  
10月17日(土)学連合同選手強化練習会 及び 全日団結式 (宮の沢屋内競技場)

### 4. 2015年度 競技普及委員会事業報告

3月上旬学連パンフレット作成  
3月下旬～パンフレット配布  
4月25日(土)ライフル射撃体験見学会 (宮の沢屋内競技場)

### 5. 2015年度 競技審判委員会事業報告

8月22日(土)地方公認審判員講習会 (宮の沢屋内競技場)

### 6. 2015年度 全日報告

2014年12月14日(日)全日本学生ライフル射撃連盟総会

2015年10月22日(木)文部科学大臣賞争奪  
～10月25日(日)第61回全日本学生ライフル射撃選手権大会  
及び 文部科学大臣賞争奪  
第28回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会  
(能勢町国体記念スポーツセンターライフル射撃場)

## 7. 2016年度 新幹事案

幹事長	須藤 広太	(北海道大学)
副幹事長	大友 一馬	(北海学園大学)
	川上 怜子	(北海道大学)
	宮川 里沙	(北海学園大学)
選手強化委員長	浅里 仁美	(北海道大学)
競技審判委員長	中垣 達也	(北海道大学)
	野村 祐介	(北海学園大学)
競技普及委員長	佐藤 吉優	(北海道大学)
企画幹事	朝倉 頌	(北海道大学)
段級幹事	松田 陽佑	(北海道大学)
会計幹事	齋藤 美玖	(北海道大学)
記録幹事	高畑 朱花	(北海学園大学)
徽章幹事	狩野 大地	(北海学園大学)
庶務幹事	宮澤 七海	(北海学園大学)
渉外幹事	熊谷 早彩	(北海学園大学)
総務幹事	高田 雅貴	(北海学園大学)
	畑中 敬太	(北海道科学大学)
	松崎 健輔	(北海道大学)
徽章	長谷川 達也	(北海道大学)
企画	矢内 彩菜	(北海学園大学)
総務	太田 凌平	(北海道大学)
	畑山 透	(北海学園大学)
管財	上澤 萌葵	(北海道大学)
	谷 真吾	(北海道科学大学)
運営	福田 有里子	(北海学園大学)
書記	赤坂 信太郎	(北海道大学)

## 8. 2016年度 事業計画

2016年7月初旬から11月下旬まで宮の沢屋内競技場にて設備の改修工事が行われる予定であり、当該期間の同競技場の使用が出来ない可能性がある。よって、例年と同様に競技場の利用が可能であった場合の計画案Aと、それが不可能であった場合の計画案Bからなる二つの事業計画を提案する。また、両案とも宮の沢屋内競技場の都合によりその内容を変更する可能性がある。

### 計画案A

3月10日(木)三支部交流戦  
~12日(土) (熊本総合射撃場)

5月14日(土)植田杯争奪戦  
15日(日)及び 春季北海道学生ライフル射撃選手権大会  
(宮の沢屋内競技場)

6月17日(金)東日本学生ライフル射撃選手権大会  
~19日(日) (埼玉県長瀬総合射撃場)

8月26日(金)全日本学生ライフル射撃選手権予選会  
~28日(日)及び 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会予選会  
及び 宮の沢杯争奪戦  
及び 夏季北海道学生ライフル射撃選手権大会  
(宮の沢屋内競技場)

10月22日(土)秋学杯争奪戦  
23日(日)及び 秋季記録会 (宮の沢屋内競技場)

11月12日(土)幹事長杯争奪新人戦  
13日(日)及び 引退戦  
及び 最終戦 (宮の沢屋内競技場)

12月3日(土)日本学生ライフル射撃連盟北海道支部総会  
(北海学園大学)

## 計画案B

3月10日(木)三支部交流戦  
~12日(土) (熊本総合射撃場)

5月14日(土)植田杯争奪戦  
15日(日)及び 春季北海道学生ライフル射撃選手権大会  
(宮の沢屋内競技場)

6月17日(金)東日本学生ライフル射撃選手権大会  
~19日(日) (埼玉県長瀬総合射撃場)

6月25日(土)全日本学生ライフル射撃選手権予選会  
~26日(日)及び 全日本女子学生ライフル射撃選手権大会予選会  
及び 宮の沢杯争奪戦  
及び 夏季北海道学生ライフル射撃選手権大会  
(宮の沢屋内競技場)

11月26日(土)幹事長杯争奪新人戦  
27日(日)及び 引退戦  
及び 最終戦 (宮の沢屋内競技場)

12月3日(土)日本学生ライフル射撃連盟北海道支部総会  
(北海学園大学)

なお計画案Bにおいては、秋学杯争奪戦及び秋季記録会の開催はしない。



## 9. 2016年度 予算案

### 2016年度予算案

収入		支出	
前年度繰越金	¥2,100,284	射場利用料	¥300,000
学連会費	¥850,000	トロフィー・景品代	¥100,000
エントリー代		標的代	¥100,000
春学	¥100,000	日ラ新規・移籍・継続料等	¥700,000
夏学	¥110,000	全日等交通費援助	¥750,000
秋録	¥80,000	普及費	¥30,000
新・引・最終戦	¥130,000	選手強化費	¥20,000
日ラ新規・移籍・継続料等	¥746,200	記録申請料	¥20,000
全日等交通費援助	¥150,000	射手手帳代	¥15,000
射手手帳代	¥15,000	本部公認・地公認申請料	¥45,000
本部公認・地公認申請料	¥35,000	事務用品・備品代	¥40,000
		サーバー代	¥12,600
		送料	¥5,000
		振込手数料	¥1,000
		雑費	¥20,000
		宮の沢ロッカー代	¥49,440
		予備費	¥2,108,444
合計	¥4,316,484	合計	¥4,316,484

## 10. 2016年度 選手強化委員会事業計画

2月13日(土)学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
8月20日(土)※夏季学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
21日(日)	
9月24日(土)※学連練習会	(宮の沢屋内競技場)
10月15日(土)※学連合同選手強化練習会 及び 全日団結式	(宮の沢屋内競技場)

※上述の通り、練習会の実施日が宮の沢屋内競技場の改修工事期間内であるために、同射場の使用ができない場合は開催されない。

## 11. 2016年度 競技普及委員会事業計画

3月上旬学連パンフレット作成	
3月下旬～パンフレット配布	
4月23日(土)ライフル射撃体験見学会	(宮の沢屋内競技場)

## 12. 2016年度 競技審判委員会事業計画

8月20日(土)地方公認審判員講習会	(※宮の沢屋内競技場)
※改修工事のために同日の練習会が開催されない場合は北海道大学サークル会館で行う	

## 13. 2016年度 全日計画

2015年12月13日(日)全日本学生ライフル射撃連盟総会	
2016年10月20日(木)文部科学大臣賞争奪	
～23日(日)第62回全日本学生ライフル射撃選手権大会	
及び 文部科学大臣賞争奪	
第29回全日本女子学生ライフル射撃選手権大会	
	(埼玉県長瀬総合射撃場)

## 14. 表彰

2015年度 日本学生ライフル射撃連盟北海道支部 十傑

10mARS60M				
1	小林 直樹	北大	582.7	東日本
2	大石 雄一朗	北大	578.8	全日
3	石川 峰成	北大	577.8	全日
4	石田 幸輝	北大	577.6	夏学
5	豊森 開	北大	574.9	新人戦
6	石原 幸太郎	北大	574.4	春学
7	草薙 一輝	北大	570.2	夏学
8	畑中 敬太	道科	567.3	最終戦
9	長谷川 達也	北大	563.4	新人戦
10	野村 祐介	学園	559.8	春学

10mARS40W				
1	尾上 樹里	道科	397.1	東日本
2	阿部 千啓	北大	394.8(S4=100.7)	夏学
3	高畑 朱花	学園	394.8(S4=99.8)	夏学
4	齋藤 美玖	北大	390.9	春学
5	紺谷 亜耶	北大	385.9	夏学
6	仲尾 仁美	北大	383.8	夏学
7	宮川 里沙	学園	380.2	東日本
8	大森 愛美	学園	379.1	夏学
9	西村 彩花	北大	378.2	夏学
10	浅里 仁美	北大	376.4	春学

10mARP60				
1	石川 峰成	北大	615.5	夏学
2	中垣 達也	北大	600.8	春学
3	村松 英一郎	北大	586.6	新人戦
4	大石 雄一朗	北大	557.1	春学

10mARK20				
1	須藤 広太	北大	190.8	最終戦
2	中垣 達也	北大	183.3	春学
3	石田 幸輝	北大	182.9	最終戦
4	星原 悠希	北大	182.8	春学
5	長谷川 達也	北大	182.5	新人戦
6	石原 幸太郎	北大	181.7	夏学

10mSCATTS40				
1	上澤 萌葵	北大	361.6	夏学
2	赤坂 信太郎	北大	361.0	夏学
3	豊森 開	北大	347.2	夏学
4	キム ジヒョク	北大	343.4	夏学
5	野上 俊樹	学園	342.9	秋録
6	福田 有里子	学園	334.2	秋録
7	相坂 茉琳	道科	332.8	春学
8	太田 凌平	北大	330.1	夏学
9	齋藤 陸央	北大	323.6	春学
10	中村 陽一	北大	318.0	夏学

10mAR3P60				
1	石原 幸太郎	北大	562.9	最終戦
2	須藤 広太	北大	559.2	最終戦
3	村松 英一郎	北大	535.8	秋録

対象試合

春学、東日本、夏学、全日、秋録、新人戦・引退戦・最終戦

平成27年度日本学生ライフル射撃連盟北海道支部 最優秀選手 該当者なし

平成27年度日本学生ライフル射撃連盟北海道支部 新人王 尾上 樹里 (北海道科学大学)

## 15. 平成積立金

《参考文献》

### 設立規定

この積立金は、日本学生ライフル射撃連盟北海道支部の会計が猶予ならざる状況にあると判断された場合、それを回避する手段として設立された平成基金を改正したものである。

平成26年1月1日より施行される。

### 日本学生ライフル射撃連盟北海道支部積立金運営規則

1. 積立金は、検査器具の新規購入やその修理費、または普及事業等における出費等により、日本学生ライフル射撃連盟北海道支部(以下学連北海道支部)の会計に大きな打撃を与えると理事会において判断された場合にその負担を軽減するものとして使用される。
2. 理事会役員として理事長、副理事長、理事を設置する。
3. 理事長は学連北海道支部支部長が、副理事長は学連北海道支部幹事長が、理事は学連北海道支部のその他役員、加盟校主将がその任にあたる。役員は学連北海道支部規約に基づいたものである。
4. 理事長は理事会を招集し、その決定について責任を負う。
5. 副理事長は、理事長に代わり理事会を招集、決議することが出来る。その場合は、結果を理事長に対して報告し、承認を得なければならない。
6. 理事会は招集を不定期とし、その招集は理事長または副理事長が行えるものとする。
7. 理事会は、理事会役員の3分の2以上の出席を以ってその効力を持つ。なお、理事のう

ち役職を兼任しているものについては、役職の数をもって定数とすることができる。

8. 理事会役員が欠けた場合は、学連北海道支部で当該役員として新しく就任した者を後任とする。年度途中で加盟校主将が変更された場合も同様とする。
9. 出資金は学生連盟加盟年限に達する者の有志から募るものとし、出資金は一口1千円とする。
10. 学連北海道支部からは定期支部総会での会計報告における次年度繰越金の1%を目安に積み立てることとする。
11. 積立金は毎年1 度、学連北海道支部総会において会計幹事より使用の有無、積立金の残高を報告する。
12. 積立金は学連北海道支部会計幹事が専用の口座で管理する。

## 16. 報告

- 第6回三支部交流戦経過報告
- 平成27年度東日本学生ライフル射撃選手権大会収支報告
- 平成28年度東日本学生ライフル射撃選手権大会経過報告
- 強化選手制度に関する報告
- 宮の沢屋内競技場の改修工事に伴う事業計画変更の可能性
- エアピストル種目の導入について
- 平成積立金に関する報告

## 17. 議題

- 秋季記録会の種目変更について
- 大学院生の大会参加資格について
- 日本学生ライフル射撃連盟北海道支部支部長及び日本学生ライフル射撃連盟常任理事候補の推薦